

3年生分野別説明会開催

4月16日(火)に三年生対象に進路分野別説明会を実施しました。生徒たちは「就職」「大学・短大」「専門学校」に分かれて説明を受けました。

就職のポイント

学校を通しての一般就職では、内定が決まれば必ずその企業に入社しなければなりません。アルバイト感覚で臨んではなりません。正規雇用は長い目で見ればアルバイトより有利ですが、正社員の仕事は厳しく、決意をしっかりと持って前向きな態度が重要です。

筆記テストの勉強として全員購入の問題集をやりきり、普段の授業も大切にしましょう。また面接できちんと話せるように言葉づかいに注意して学校生活を送りましょう。正しく制服を着用することはもちろん、遅刻欠席をしないように健康管理にも気をつけましょう。



大学・短大のポイント

なぜ進学するのか、将来どんな職業に就きたいのか、目的を明確にしなければなりません。そのうえで自分に適した学部・学科・コースを選択していきましょう。学校を比較する場合はオープンキャンパスに参加し、自分の目で環境や施設、授業内容などを調べましょう。指定校推薦を希望する人は校内選考がありますから、日々の努力で成績を上げるようにしてください。ただ、本当に自分が行きたい学部や学科であるか、よく判断する必要があります。公募推薦と一般入試はテストがあります。科目や科目数は学校・学部により異なりますが、実力が物をいいますから、しっかりと受験勉強をしましょう。



専門学校のポイント

最近では専門学校への進学希望者が増えています。一般に「専門学校」と呼ばれるのは、「専修学校の専門課程」のことで、高校卒業を入学資格としており、修業年限1年以上、年間授業時間800時間以上、常時40人以上の生徒数を確保しているなどの条件を満たし、各都道府県知事の認可を得ている学校のことです。

専門分野を深く学べるのはいいのですが、あらゆる分野に専門学校があるといてもいくらいに乱立状態がすすみ、高校生の減少にともなって、学校間で生徒の獲得競争が激しくなっている分野もあるところから、「とりあえず専門学校へ」といった安易な動機で進学を決めてしまうことのないようにすることが大切になってきています。専門学校の学費は大学・短大と同様にかなりの高額になりますので、計画的な準備が必要です。

